

## センパイ紹介 Alumni Interview

### PROFILE

佐々木 啓 さん

ポケモンカードプロゲーマー

インフルエンサー

岩手県釜石市生まれ  
2022年3月 教育学部 学校教育教員養成課程 家庭サブコース 卒業



### Q1 ポケモンカードゲームを始めたきっかけを教えてください。

子どもの頃からポケモンが好きで、大学もポケモンのサークルがあるところに入りたと思っていました。そのため岩手大学に進学し、ポケモン同好会に入りました。同好会にはポケモンカードゲーム（以下、ポケカ）の自主イベントを「公認イベント」として開催できる公式資格を持ち、ルールに詳しい先輩がいて、その先輩に教わりながらポケカを始めたのがきっかけです。

### Q2 ポケモンカードゲームのプレイヤーとして活動を始めた理由を教えてください。

大学卒業後、数年間は教員として働いていました。働き始めた当初は、これまでどおりポケカを続けるのは難しいだろうと思っていましたが、採用された学校が比較的自分の時間を確保しやすい環境だったので、働きながらもポケカを続けていました。そんな中で、大型大会での成績や四天王決定戦をとおして「第6期ポケカ四天王」に任命されました。それをきっかけに大会やイベントでの活動が増え、さらに動画配信を始めたいという思いもあり、ポケカのプレイヤーとして本格的に活動しようと決めました。



### Q3 学生時代の思い出や、今の自分に影響を与えた経験があれば教えてください。

学生時代の思い出は教育実習です。当時はちょうど教員採用試験の合格発表の時期でもあり、周囲が少しピリピリした雰囲気の中での教育実習だったことを覚え

ています。教育実習を通じて、人前に立つ経験や生徒に説明する力が、大学入学前と比べて大きく成長したと感じており、現在の活動にも活かされていると思います。

### Q4 トッププレイヤーとして活躍する中で、一番印象に残っている試合や出来事を教えてください。

2022年の「ポケモンジャパンチャンピオンシップス」です。ポケカの日本一を決めるこの大会で、初めて決勝トーナメントに進むことができました。また、準決勝では「ワールドチャンピオンシップス」（世界大会）で優勝経験のある選手と対戦し、そこで勝てたことで自信にもつながったため、この大会が印象に残っています。



### Q5 活動をしている中でのやりがいや今後の目標を教えてください。

ポケモンは子どもから大人まで楽しめるコンテンツであり、大会では「小学生の部」など、年齢に応じて部門が分かれていることも多いです。私自身、教員として勤務していた経験もあり、何かを教えることが好きなので、イベントなどで子どもたちにアドバイスをして、悩みを解決してあげることにやりがいを感じています。



今後の目標は、年に1度開催される世界大会への出場です。2026年はアメリカ・サンフランシスコで世界大会が開催される予定で、ポケモンの30周年という記念の年でもあります。その節日の大会にはぜひ出場したいと思っています。

### Q6 岩手大学の後輩や若い世代に伝えたいメッセージがあればお願いします。

好きなことを続けることはとても大切だと思います。大学生活は、自分の時間を自由に使える機会が多いと思うので、好きなことや挑戦したいことに積極的に取り組みながら、自分の将来の可能性を広げていってください。

また、ポケモン同好会のみなさんには、同好会の活動はさまざまな方面からの協力によって成り立っていると思うので、そうした協力への感謝を忘れず、同好会での活動を楽しんでほしいと思います。

## CAMPUS LIFE

### - Club Activities -

岩手大学クラブ活動紹介

## ポケモン同好会 / Pokémon Club



ポケモンを通じて部員がつながり、学年を問わず和気あいあいと活動するポケモン同好会取材しました。

### Q1. 普段はどのような活動をしていますか？

基本的に月・木曜日の17時～21時に活動しています。ポケカの対戦やゲー

ムによる交流が中心ですが、雑談をしながらゆったりと過ごすことも多いです。大学祭では、来場者が誰でも気軽に参加できるような企画を用意し、地域の方々と交流しています。また、年2回ほど岩手県内の他大学のポケモン同好会との交流会も実施しています。



部内ゲーム大会の様子

### Q2. ポケモン同好会の魅力を教えてください。

自由な雰囲気と、先輩・後輩の間に壁がない関係性が魅力です。大会に出場するなど本格的に活動する部員もいれば、気軽にポケモンを楽しむ部員もあり、学年を問わず互いに教え合うことも多く、ポケモンを楽しむ仲間として尊敬し合いながら、和気あいあいとした雰囲気で活動しています。

### Q3. ポケモン同好会OBの佐々木啓さんへメッセージをお願いします！

私自身、佐々木さんのファンで、Youtubeの試合配信は欠かさず拝見して、普段から参考にさせていただいています。また、ポケカ四天王となる実力を持ちながら、ポケカの魅力を広げるために活動している姿には、いつも刺激をいただいています。2023年度には大学祭にご来場いただきありがとうございました。今年度も企画を予定していますので、ぜひお越しいただければ嬉しく思います。これからもお体に気をつけて、ポケカを楽しみながら活躍ください。



取材に協力してくれた方

理工学部 2年 じんのほら ゆうが 陳野原 優河さん（福島県立安積黎明高校出身）



サークル  
紹介ページ

# 新たな教育プログラムが開始します!



## DX of Education [DX.E] 教育実践学×情報学分野 高度専門人材養成プログラム

岩手大学は、文部科学省『令和6年度大学教育再生戦略推進費「デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業～Xプログラム～」』の採択を受け、教育学研究科（教職大学院）において、「DX of Education [DX.E] 教育実践学×情報学分野 高度専門人材養成プログラム」を令和8年度から本格実施します。本プログラムでは、MDAの基礎的知識と技能を備え、AIやビッグデータを活用した「令和の日本型学校教育」を構築できる教員の養成を目指します。

### 01 | 行政・企業と連携した教育プログラムの構築

本プログラムを構築するにあたり、岩手県教育委員会、岩手県立総合教育センター、盛岡市教育委員会、NTT東日本(株)、NTTドコモビジネス(株)、(株)岩手日報社等、多くの行政機関・企業と連携し、科目の新設・変更を行いました。DXを用いた学校経営・学級経営の在り方や、学校現場における生成AIの活用等、現在の教育課題やニーズに合った科目を、アラカルト方式で、各自の課題に応じて組み合わせることで履修することができます。

### 02 | 履修特典

- 修了証書の授与  
岩手大学教育学研究科独自の修了証書が授与されます。
- 専修免許状への記載  
本プログラム関連科目を12単位以上修得した場合、専修免許状に「情報教育」と記載されます。
- オープンバッジの付与  
本プログラム関連科目の全ての単位を修得した場合、オープンバッジが付与されます。

### 03 | キックオフイベントの開催

令和8年4月からの本格実施に先立ち、令和7年12月1日(月)にキックオフイベントを対面及びオンラインで開催いたしました。本イベントでは、プログラムの概要説明及び公開授業等を実施し、県内外の大学関係者、小中高等学校教育・行政関係者等、約170名の参加がありました。公開授業「教育データサイエンス実践演習」では、学校現場においてデータを適切に活用して分析する理論と方法を身に付けることを目的に、NTTドコモビジネス(株)から提供いただいたビッグデータを、大学院生一人ひとりがBIツールを用いてグラフ化し分析を行いました。イベント参加者からは、これからの学校教員に必要となるMDA素養とそれを活かした実践的指導力を身に付けることができる魅力的な教育プログラムであると感じた、行政や企業と連携することでより充実した学びが期待できる等、好評の声が多く寄せられました。

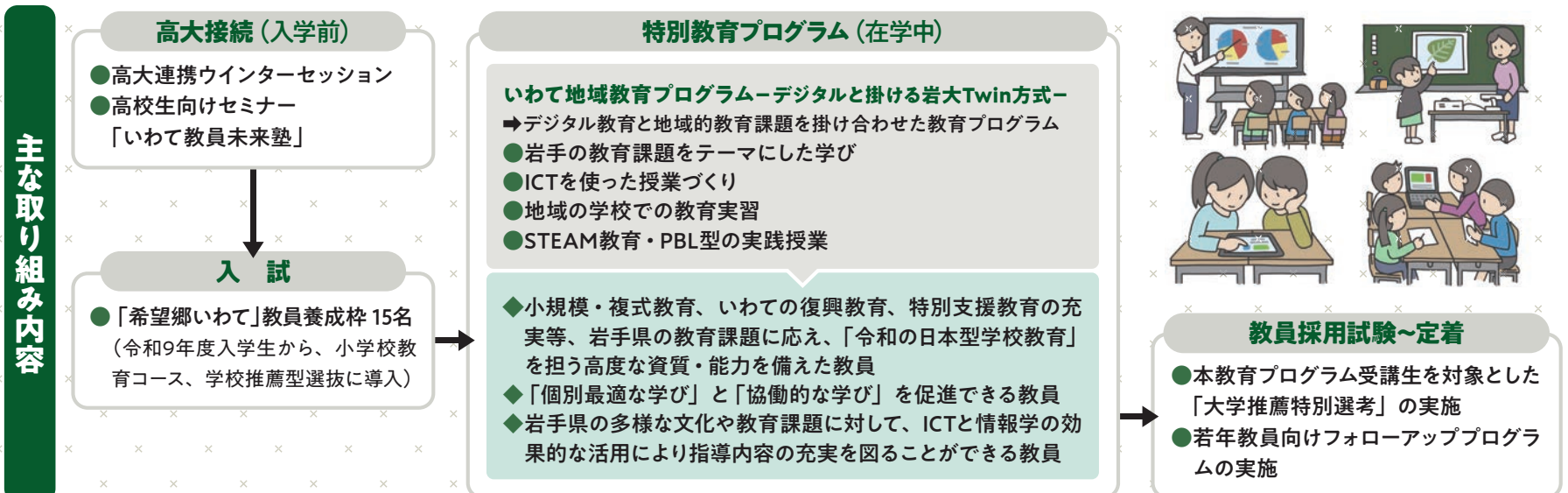


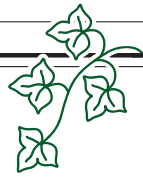
## 地域教員希望枠—デジタルと掛ける岩大 Twin 方式— ～岩手の教育課題に応える高度な地域教員養成の実現～

「希望郷いわて」  
教員養成枠について



岩手大学は、文部科学省「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」に採択されました。大学と教育委員会の連携・協働のもと、大学入学前から教員採用までの一貫した取組により、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を促進できる教員、岩手県の多様な文化や教育課題に対してICTと情報学を効果的に活用できる教員を養成します。令和9年度入学者選抜からは、「希望郷いわて」教員養成枠を導入し、出身地等に制限を設けず、岩手県の小学校教員を目指す強い意欲を持つ学生を募集します。「希望郷いわて」教員養成枠入学生は、本県の教育課題の理解と実践的対応力を養成するための「いわての教育課題対応実践科目群」と、ICT機器の効果的な活用による実践的対応力を養成するための「ICT活用教育科目群」を相互ステップ的に学修し、「STEAM教育実践演習」でこれらの学びを総括する「いわて地域教育プログラム」を受講します。





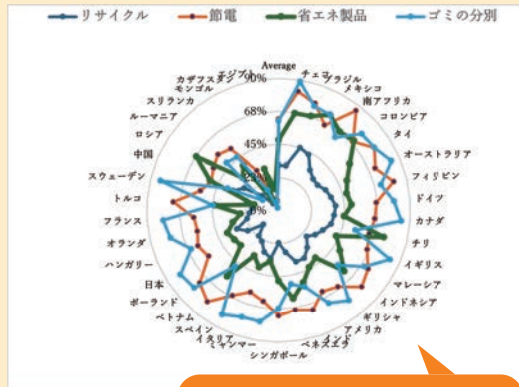
# 研究紹介 Research Introduction

## 未来を創る知の探究者たち



### 持続可能なライフスタイルと経済発展

現代社会において、自然環境は急速に悪化しています。人間の経済活動は、地球温暖化をはじめとする自然環境問題の主な原因であると広く認識



持続可能な生活習慣(37か国)

されています。こうした状況を踏まえ、高等教育と経済成長及び環境問題との関係を経済学的手法を用いて、どのような対策と政策が必要とされているのかを明らかにするとともに、経済発展によって環境問題が引き起こされた背景から、環境保全と経済発展を両立した持続可能な社会を実現するための研究をしています。教育が経済発展とリサイクル製品の消費、省エネ製品の購入、エネルギーの節約、ゴミの分別などの活動に寄与していることが明らかになっており、環境保全への寄付またはボランティア活動に従事する人は、ポジティブな感情を経験する割合が高く、ネガティブな感情を経験する割合が低いことがわかりました。よって生物多様性などの非市場的な環境保全に貢献できるのではないかと結論が得られました。



人文社会科学部 / 地域政策課程 准教授

朴 香丹

Piao Xiangdan

### 「気候変動ニモマケヌ」農業を目指して

農作物は一度根付いた場所から移動できず、その土地の環境の影響を強く受けるため、気象は農業にとって最大の制約要因です。私は農業気象学という分野から、変動を続ける環境下でも農業生産を持続的に向上させるための研究に取り組んでいます。研究のアプローチは、屋外でのフィールドワークと、コンピュータを使った解析・予測の「二刀流」です。畑や水田、温室での栽培実験で環境に対する作物の反応を明らかにし、それを数式で表す(数理モデリング)ことで、気象データから収量や成分、生育といった作物の振る舞いを予測します(シミュレーション)。進展を続ける気候変動は農業にも影響を及ぼし、特に寒冷地は気候変動のプラスとマイナスの作用が複雑に交錯すると予測されています。科学的知見に基づいた

対策を提示し、岩手・東北・日本そして世界が「気候変動ニモマケヌ」未来の農業の実現を目指しています。



研究室紹介

計測の様子。夏は屋外・冬は室内で地道な作業の積み重ねです。



農学部 / 地域環境科学科 革新農業コース 助教

舛谷 悠祐

Masuya Yusuke

### 英語教育と家族研究から、人のつながりを考える

私の研究は、日本の英語教育における学習者の関与や成長を、教育技術の活用を通してどのように支援できるかを探究することを軸としています。アクティブラーニングや反転授業、オンライン教育などの実践をもとに、コース設計や学習体験



授業の様子

(ユーザーエクスペリエンス)の観点から、より効果的で持続可能な英語学習環境の構築を目指しています。また、複数の研究助成による共同研究の一環として、対話能力(インタラクショナル・コンピテンス)に着目した英語スピーキング評価テストの開発にも、学内外の研究者と連携しながら取り組んでいます。一方で、教育を取り巻く環境は家庭や社会とも深く結びついていることから、日本における国際養子縁組家族や多文化家庭を対象に、「家族ストレスモデル(Family Stress Model)」を用いた質的研究にも取り組んでいます。国際教育センターの教員として、研究と教育の両面から、人が学び、つながり、成長していくプロセスを横断的に捉えることを大切にしています。



国際教育センター / 准教授

ピーターセン ジェイコブ

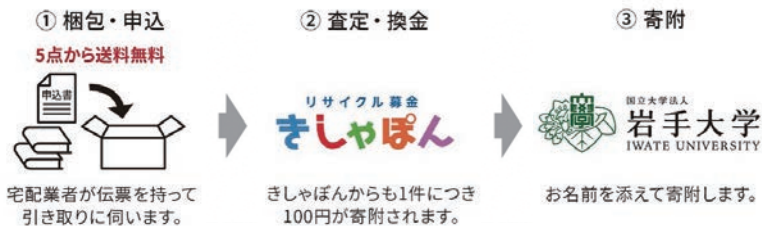
Petersen Jacob

# TOPICS トピックス

## 岩手大学リサイクル募金がはじまりました

岩手大学では、「リサイクル募金きしゃぼん」による不用品寄附の受付を開始しました。読み終えた本、使わなくなったDVD、ゲームソフト、切手・はがき、貴金属・ブランド品などの売却代金金額を岩手大学の教育・研究及び学生支援に役立てることができます。

### リサイクル募金の流れ



岩手大学では、寄附品の受け取りは行いません。必ず指定の業者へ直接送付してください。

### 募金できるもの・できないもの

**取扱品目** ▲ 取り扱いできません タバコ、カビ臭 / 付属品の欠品 / 著しい汚れ、破損 / 週刊誌

本	DVD・CD	ゲーム	切手・はがき 商品券	貴金属	ブランド品	時計	カメラ
万年筆	蒸留酒	ホビー	「これ寄附できる？」が聞ける きしゃぼん相談チャット				

掲載のない品物でもお取扱い可能です。ご相談ください。(2024年7月現在)

LINE QRコード:

### お申し込み・お問い合わせ

岩手大学リサイクル募金



TEL 0120-29-7000 (平日9時～18時)  
運営協力：リサイクル募金きしゃぼん (嵯峨野株式会社)

詳しくはこちら

## 盛岡さんさ踊りで最優秀賞・統一さんさ踊り大賞を受賞

2025年8月1日(金)から4日(月)にかけて開催された盛岡さんさ踊りに、今年も岩手大学が参加しました。最終日の4日にパレードに出場した岩手大学チームは、最優秀賞および統一さんさ踊り大賞を受賞しました。これにより、3年連続での最優秀賞、2年連続での最優秀賞・統一さんさ踊り大賞のダブル受賞となりました。



パレードに参加した岩手大学チーム

## 「いわて純情豚」を贈呈いただきました

2025年11月10日(月)にJA全農いわて様から、学生の栄養面のサポートとして、いわて純情豚(豚肉)250kgを贈呈いただき、贈呈式を開催しました。贈呈いただいた食材は、学生食堂において11月10日(月)～14日(金)までの期間中、特別メニューとして提供されました。また、同日、タレントの天津木村さんをお迎えして、中央食堂にてJA全農いわて様による県産食材等のPRイベントも併せて開催しました。



贈呈いただいた食材



贈呈式の様子

## Information

### 岩手大学公式ソーシャルメディア

岩手大学ではさまざまな情報をソーシャルメディアで発信しています。ぜひチェックしてください。

岩手大学公式X  
@iwate\_univ\_PR



岩手大学公式 Instagram  
@iwate\_univ\_pr



岩手大学公式  
YouTubeチャンネル

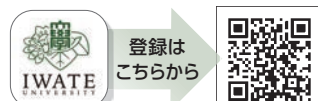


岩手大学のソーシャルメディア  
アカウント一覧



### プッシュ通知で岩手大学の最新情報を逃さずキャッチ!

岩手大学のイベントや受験生向けのお知らせなどをスマホアプリのプッシュ通知で受け取れるサービスをはじめました。高校生、卒業生、地域の方など、アプリを登録して、岩手大学の活動をぜひチェックしてください。



### 岩手大学教員によるミニ講義を公開中!

岩手大学教員のわくわくする学問を「夢ナビ」のミニ動画を紹介しています。自分の興味・関心につながる学問への可能性をぜひ広げてください。



### 岩手大学 80周年記念事業のご案内

岩手大学は2029年に創立80周年を迎えます。2024年7月、創立80周年に向けた8つのプロジェクトがスタートしました。プロジェクトの詳細は記念サイトに掲載しています。創立80周年記念事業へのご寄附に関するご質問は岩手大学基金室まで、お気軽にお問い合わせください。



記念サイトは  
こちらから



岩手大学広報誌 Vol.57

2026年4月 岩手大学総務広報課発行  
〒020-8550 盛岡市上田三丁目18-8  
E-mail:kkoho@iwate-u.ac.jp https://www.iwate-u.ac.jp/

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。